

58年構改調査表・事業者台帳の提出期限は10月25日です。

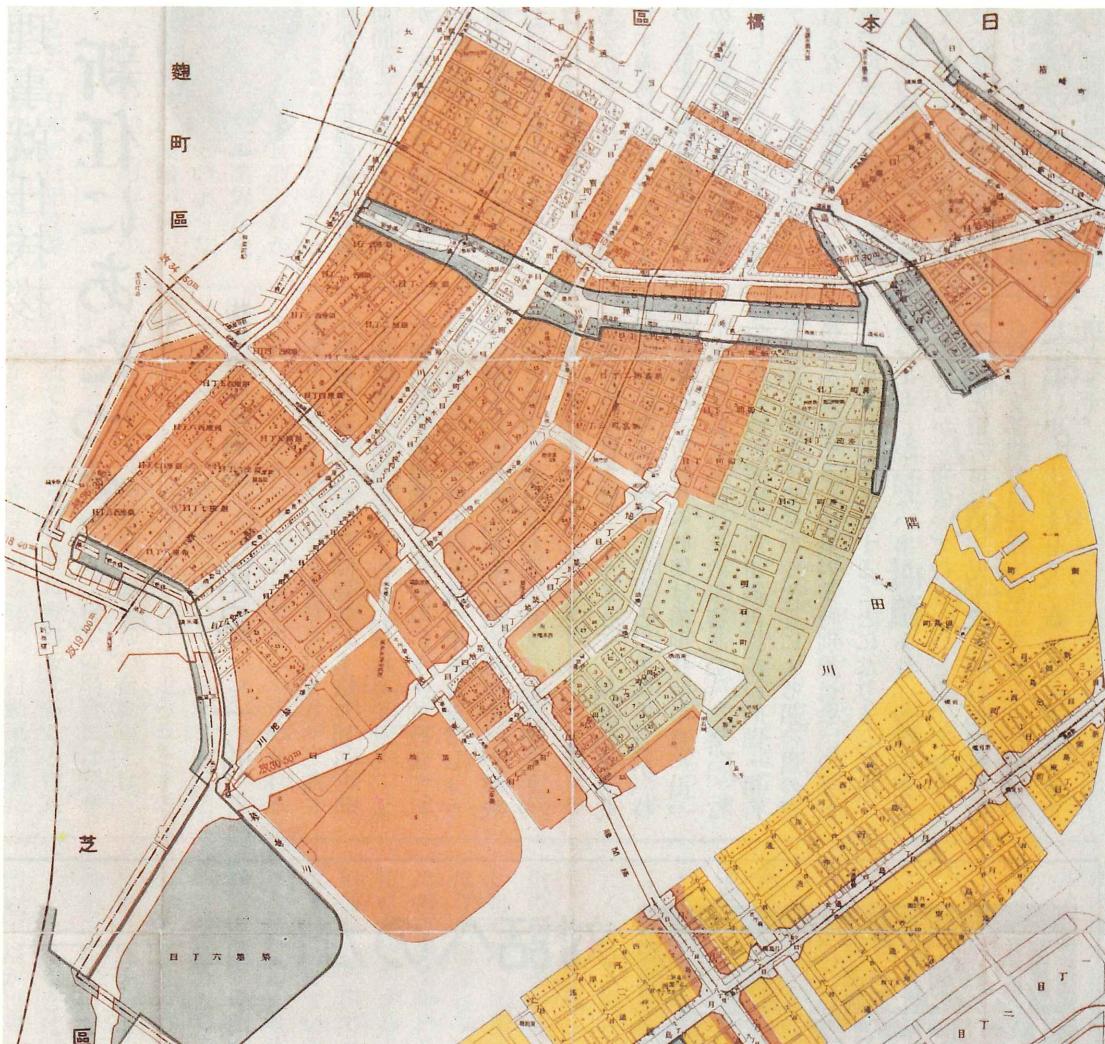
京橋の印刷

10月15日 1982・No.44

発行所

東京都印刷工業組合京橋支部
〒104 東京都中央区新富1-16-8
日本印刷会館3F 電話 552-1855

編集 新保義人
中憲吉村



表紙のことば

土井 嘉光
築地地区
土井印刷㈱

麹町・日本橋・深川・芝の各區に囲まれ、皇居を背に美しい海を抱き、緑の浜離宮を抱え、魚の住む多くの川とそれが美しい表情のある七十余の橋をもつた京橋。今号の地図は今を去る三十五年前、

終戦の	翌々年
米よこせ騒動の	翌年
帝銀事件の	前年

二・一ストの
片山内閣成立のとし
とし

空襲で焼野原となり、復興に歩み始めた昭和二十二年のものです。やみ市・もく拾い・パンパン等、荒れ果てた焼土の中から活版一一三社、平版一八社、平活一〇社が立ち上がり、血眼で印刷できる紙なら何でもと探し回り、壯年高橋与作支部長（当時53歳）を先頭に、業界復興に情熱をかたむけた京橋支部一四一社戦いの跡です。（内山模型製

本部

常務理事就任挨拶

新任にあたつて



(株)久榮社印刷所

田畠 一弥

副支部長在任中は、何かとご指導を賜わり厚く御礼申し上げます。期間中いたお役にも立らず恐縮の至りですが、それでも任期終了が間近になりますと、肩の荷が軽くなる思いでおりました。ところが花崎役員選考委員様はじめ選考委員のお歴々が、当社に来られ常務理事に推薦すると申された時は、晴天霹靂の思いでございました。組合員であるからには、その一員として分相応の任務を果たす義務はあると思いますが、とても常務理事の大役を果たす能力はございませんので、委員の方々には勿論、松島理事様にも直接お断わり申し上げたのですが、勉強にもなるし、バックアップもするからといわれ、お引き受けする羽目となつた次第です。

現在世の中は、不況色で埋め尽くされている観があり、印刷界も様変わりの様相を呈して参りました。また、エレクトロニクスの影響も大きく受け、構造変化や技術革新にも対処して行きかねばならない状況であります。その意味においても組合本部も構造改善事業を中心に行なわれなければなりませんし、組織問題・労務問題

・機械の耐用年数改訂問題等にも取り組み、世の中の変化に対応して行かねばなりません。また組合員の組織構成も異なり、画一的政策では組合運営は多くの不満を残す事になるでしょうし、難しい問題が山積し、地道に一つ一つ解決すべく努力を積み重ねて、初めて成果が上がってくると思います。

私の任務は総務ということで、機関紙や文化展等の広報及び財務の担当と、松島理事長の「将来を睨んで新時代への架け橋創り」の意に沿って出来ました「近代化政策審議会」の委員、ならびに行政区域別支部組織再編成の問題・組合員増強の問題・時代の変化等による組合員の資格等を検討する「組織対策特別委員会」の委員に任命されお手伝いすることになりましたが、何分にもわからない事が沢山あり、皆様に教えを頂きながら頑張って行きたいと思っております。諸先輩方はじめ、児玉支部執行部の方々ならびに支部組合員皆様方のご支援と、ご鞭撻の程お願い申し上げまして、新任の挨拶とさせて頂きます。

1枚の封筒にも
大きな使命が
させられています

対話へのかけ橋――



山口封筒

本社 〒104 東京都中央区八丁堀2-2-7 電話(551)1151代
工場 〒132 東京都江戸川区西端江4-21 電話(652)7721代

すいせんのことば 山口封筒さんは納期正確、トップの指導が良く営業部社員は非常に仕事熱心で責任感が強い。

八丁堀地区 倭三田村印刷所 三田村桂太郎

第24回印刷文化展
経営・技術集談会 特別講演（56・9・19）

日本は本当に強いのか

講師 加藤 寛

IC産業は世界一

けは日本は世界に進出をしたと思いがちであるが、実は、必ずしも日本の自動車が世界の最先端をいっているわけではない。

（連載第二回）

余暇産業の登場

Gはゲーム、ギャンブルである。ゲームとかギャンブルは、これから新しい余暇産業として登場してくる。

Hはヘルスである。健康を考えていくことが、これが高齢化社会に向かっていく消費の一つであることがおわかりいただけると思う。

Iはヘルスである。ディフェンスが守られる、エデ

ュケーションが行われる、ファッショングが成立する、ゲームがある、ヘルスができる、このC・D・E・F・G・Hを兼ね備えたものが新しい消費として伸びていくのである。ということは、みんながC・D・E・F・G・Hのどれかに仕事を結びつけていくかによって、業界が発展できるかどうかが決まつてくる。そのような動きを私たちは一口に新しい消費の段階が来ているというが、やはり今の日本は、その点は少し甘いようである。

たとえば、よく見ていると、日本では車産業が大変伸びた、アメリカにまで車が売れるよう

になつたといつて得意になつてゐるが、実は、日本は小型車が中心である。アメリカでは、小型車などは車ではなかつた。小型車とは単にオモチャにすぎなかつた。しかし、オモチャの車が結構走つて、しかもアメリカでも役に立つことがわかり、省エネと結びついた時に、アメリカの車産業はやはり小型にしようかと考えたわけである。もしアメリカが本気になつて小型車を作り出したら、果たして日本の小型車産業が成り立つかどうか疑問を抱く方はたくさんいると思う。

アメリカがこれからやるとすれば、アメリカは当然FFが主流であるから、そこでフロントドライブにフロントエンジンという形の自動車産業になるだろう。日本の場合はFRが主流である。FRはフロントとリアの二つに分かれるから、それをつなぐためにプロペラシャフトをつけなければいけない。プロペラシャフトが70キロある。70キロの重みをつけて走るうとする自動車と70キロの重みが要らない自動車とは、FFの方が当然得になる。日本の場合にはFRが主流できたから、FFに転換をすることはなかなか難しい。こうした意味で、自動車産業だ

しかし、世界の最先端をいっているのはICである、あるいはLSIである。九州を中心にしてICやLSIの工場がたくさんできた。なぜかというと、飛行場があるからである。飛行機で運んでも、ICは軽くて、小さくて、値段が高くても良い。そこで、飛行機で運べる。だから、飛行場を中心にして九州にどんどん、ICランド、シリコンランドといわれるようにならん工場が進出した。

しかし、幾ら九州にたくさん進出しても、九州の飛行場がローカル空港であることには間違はない。国際空港にはなかなかない。では、成田は日本の代表的な国際空港として世界の飛行機を集めるだけの力があるだろうか。成田に着陸をすると、ジャンボジェット機の着陸料は八〇万円である。そして今、関西新空港ができようとしているが、関西新空港は一五〇万円になる。こんな高いお金を出して、世界の飛行機が日本に進出することができるのであろうか。結局、成田も関西新空港も、もしこれから本当に日本が世界のLSI工場として、IC工場として発展をしようと思うならば、それらは発展をすることができない。

ということは、みんなの仕事にも関係がある。印刷工場が世界に進出しようと思うならば飛行

機を使うしかない。ところが、飛行機を使うのには高過ぎてだめだ。そうすると、安く運べるような飛行機を考えてくれなければできないわけである。この意味では、日本の飛行場は、世界の中ではまさに田舎の飛行場なのである。このような田舎の飛行場をもっと激烈にしているのは日本航空の甘い発想である。

日本航空がアメリカに進出しようとした時に、アメリカは二つの飛行場を提供した。「日本航空はヒューストンに来ますか、それともシカゴを選びますか」と聞かれた時に、日本航空は「ヒューストンなんて聞いたことがない。シカゴの方が有名だからシカゴにわれわれは行きます」といって、シカゴに入ることになった。この地域は確かに有名な地域であり、古い歴史を持っているが、今やアメリカの生産工業の中ではGNPのわずか半分以下になってしまった。

つまり、南西部の方が工業においては遙かに大きな地位を占めるようになっている。だから、ヒューストンを得たアメリカの飛行機会社は南米を手に入れることができた。こうして南米航路を握ったアメリカに対し、日本はやっとシカゴに入つてもニューヨークでおしまいである。このように、日本の航空路線一つを見ても、日本は本当に世界に自分の作ったものを進出させていくだけの力を持っているのかというと、実はそれがない。

日本の工業は、科学技術においてなかなかアメリカの前を行くことができない。それは、日本の科学技術は基礎的なものが余り発展をして

いない。応用がうまい。しかし、応用する技術は発達をするが、基礎的なものを作ることができない。電気冷蔵庫はアメリカが作った。作られた電気冷蔵庫に瞬間霜取器をつけたのは日本である。瞬間霜取器は作れるが、電気冷蔵庫は作れなかつた。そこに日本の技術の弱さがある。

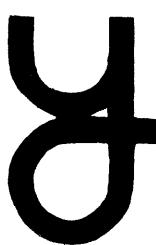
中性子を使う意義

中性子爆弾を今、アメリカが製造開始したというので、日本の新聞は大騒ぎをして、反対運動がすぐ起こる。ところが、実はそれがアメリカのねらいなのである。

なぜかというと、中性子を造ることに成功して、海からプロパンガスをつくることができる。私がこんなことをいつても、余り科学的な根拠がないから信用していただけないので、あえて名前を出させていただければ、有名な宇宙ロケットの糸川英夫さんに聞いた。

「中性子というのは爆弾を造ることに意味があるんじゃなくて、中性子を使うと海からプロパンガスを取ることができるようになる。プロパンガスができるようになると石油なんか問題じゃない。これから21世紀はプロパンガス時代になる」という。

プロパンガス時代になると、ご承知のように、石炭がかつてだめになつたと同じように石油もだめになる。石炭産業が衰退すると常磐炭坑がだめになり、仕方がないから常磐ハイアンセンターを作つたが、あれと同じである。アラブもだんだんと油がだめになれば、アラブハイ



株式会社
大和屋洋紙店

本店/東京都中央区新富1-15-3〒104 ☎03 (551)8281
中野支店/東京都中野区沼袋1-19-15〒165 ☎03 (387)5401

新しいロゴマークでリフレッシュ。

写真植字

モードナフ

大阪本社=大阪市浪速区敷津東2-6-25 〒556 ☎06-649-2151
東京支店=東京都新宿区下宮比町15-5 〒162 ☎03-267-1231
名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・高松・鹿児島・明石・横浜

すいせんのことば 王子製紙系列の名門企業だけあって、誠実な営業姿勢は他に類を見ない。信用できる会社だと確信しております。

新富地区 大東印刷工芸(株) 花崎実

すいせんのことば サービスに徹し、技術開発に真摯に取り組む経営理念はすばらしい。今後の限りなきチャレンジを期待したい。

新富地区 正進社印刷(株) 高橋茂

アンセンターを作らなきゃいけない時代が来る。

アメリカは先進国

それから、私たちは更にアメリカの技術でもって驚くべきことがある。それは、バイオテクノロジーである。つまり遺伝子を組みかえていくことによって、われわれにとって必要な新しいものをどんどん生み出すことができる。

バイオテクノロジーというのがこれから技術だが、実は日本の研究の十年先をいっているのがアメリカの事情だそうである。

こういうことを私たちは考えてみると、アメリカはだめだなんていっているが、実は日本よりも遙かに先をいっていることがわかる。このように先をいっているアメリカをみると、新しい消費がどんどん起っている。今、私はクリーン産業とか、ディフェンスとかエデュケーション、ファッショントーム、ヘルス、こういったが、これらはすべてアメリカでもう始まっている。アメリカで始まっている新しい消費の動きを私たちはつかまえなければ、これから新しい時代に乗っていくことはできない。その意味で、今まさに工業化時代が終わつた。昭和45年から55年にかけての第1段階を通つたのである。こうして省力化を成功させ、省エネを成功させた。新しい消費が今、日本で始まっている。このような変化の中で私たちは今、第2段階の消費に入ろうとしている。

家庭に対する新認識

第2段階の波は一体どんな波がこれから起つてくるのであろうか。第2段階になると、まず家庭が非常に大きなウェイトを持つてくる。所得水準が上がるからである。

所得水準が上がつてると、余暇が増えてくる。余暇が増えてくるということは、家にいることが多くなる。家にいるということは自分の家庭を見直す時代がくるわけである。余暇の時代が始まることによって家庭を見直そうという考え方方が生まれる。そして見直すと、直したいものが幾らでも出てくる。これがD·I·Y(ドゥー・イット・ユアセルフ)産業をつくり出す。日曜大工をしたりするのもこの一つの動きである。

そしてそのような時代になると、自分だけの商品を求めることになる。ミニ商品の時代といわれる。この頃は、音楽を聞く時に、耳に大きなものを当てる人がいる。一人でうつとりと聴いているが、あれはミニ商品の一つの代表である。あるいはウォークマンもそうである。自分が聴いて歩いている。私たちの時代はこうして今、変わろうとしている。変わつていくことに対応していくかなければ、これらの産業の発展はあり得ない。

いろんな時代が始まつた一つの証拠として、出版業界がある。ただ本を売つているだけでは売れなくなつた。テレビを使わなければだめ。そこでテレビを使って宣伝をする、それでも足りなければ映画を作る形で、映画とテレビとの新しいことが角川によってできることは、一つの新しい時代が来たことを示している。

三者一体となつて

かつて映画は衰退産業だった。テレビもそろそろみんな飽きが来ていた。また、出版が衰退産業になっていたが、出版産業が復活をするためにテレビを使い、映画を使うことによって、三つが一緒になって出版を高めていく、あるいは映画にお客を動員する。テレビをもう一度見直させることを一挙にやり遂げてしまった。つまり、新しい時代とは新しい技術の問題ではない。今まで開発してきたものをどうやってうまく組み合わせて、新しい産業を生み出すかということである。

このようなやり方がいま教育と結びついて來た。去年はやつたガルブレイスの「断絶の時代」とか、トフラーの「第三の波」とかをこれからやるものであるが、このような人たちを使うことによって教育をこの中に持ち込んだわけである。つまり、私が先程申したC·D·E·F·G·H、それをうまくここにミックスさせるわけである。ギャンブル、ゲーム、余暇である。映画産業と結びつける。そして、家庭を考えるディフェンスの時代をテレビにうまく結びつける。

そして、教育を、出版を使ってテレビの中に持ち込んできた。こうしてガルブレイスの時代の本が売れ、あるいはトフラーの本が売れるとい

う時代になった。

この証拠には、「セオリーゼ」という本がある。セオリーゼという。昔は、私たちはアルファベットでこれを「Z」といっていた。ところが、戦後の教育で、これは「Zではなくて「Z」ということになった。この方がいまは普通だ。これをセオリーゼと読む方は一世代前の方だということがすぐわかるが、「セオリーゼ」という本がある。これはオオウチという人が書いた本である。

それに対して「ジャパニーズ・マネージメント」という本がある。この二つの本は、実は盗作事件を起した。「ジャパニーズ・マネージメント」を書いたバスカルが、オオウチの本のことを訴えた。「オオウチは自分の研究を取つて盗んだ。だから、セオリーゼという本は盗作である」というふうに手作りの味を出して訴えた。マネージメント」という本をバスカルは急いで書いて、同じような本が二冊できた。

どちらの本が売れたかというと、「セオリーゼ」が断然売れた。「ジャパニーズ・マネージメント」の方は、どうしても売れ行きが一步落ちた。それはなぜかというと、オオウチの方の「セオリーゼ」は、テレビで宣伝、しかもテレビで教育番組として作っている。出版と重ね合わせて「セオリーゼ」を売り出した。

ところが、パスカルの「ジャパニーズ・マネージメント」を発行した出版社は、出版業界がそんなことをしてはいけない、テレビを使ってはいけないといって、それをやらなかつた。そのため、「ジャパニーズ・マネージメント」の

売れ行きは少なかつた。
ということを考えただけでも、新しい時代のやり方は断然違つてきていることがおわかりいだけるかと思う。これは、これから私たちが考えなきゃならない一つの問題であつて、新しい時代の変化が次々起つていて古いやり方をしていたのでは売れなくなつてしまふことがわかる。

牛丼一筋の吉野家商法

そこで、あえてもう一つ別な話をさせていただく、牛丼一筋に生きていた吉野家さんが、この間失敗をしたことについてあえて申し上げる。吉野家さんがあれだけ発展したのは理由がある。それは、農業時代から育った吉野家さんは、八〇年の歴史が示すように手作りの味を出したのである。牛肉をおいしく食べてもらうために、柔らかくするためにワインを使った。この頃はお米が豊かにあつたから、おいしいお米を使って牛丼を作つた。

おいしいことになつた吉野家さんは、次には工業化時代の発想を使って、もっと大量生産をしようと考えた。量産に踏み切ることになつて、ワインを使つているわけにはとてもいかない。今まで教育番組として作つていている出版と重ね合はれて「セオリーゼ」を売り出した。

ところが、パスカルの「ジャパニーズ・マネージメント」を発行した出版社は、出版業界がそんなことをしてはいけない、テレビを使ってはいけないといつて、それをやらなかつた。そのため、「ジャパニーズ・マネージメント」の

売れ行きは少なかつた。

らかい。

そこで、早く食べてもらわなければならない。考えたのがスタンダード方式である。お客様がスタンダードに座る。セントラルキッチンから運んできた牛丼を電子レンジで温めて出すわけである。座った途端に目の前に「お待ちどうさま」と出されるから、そこでお客様も仕方がないから食べるしかない。夢中になつて食べる。食べると、いすが硬いからいつまでも座つてゐるわけにはいかない。結局出ていかなければならぬ。こうして3分間で回転をしたのが吉野家さんの大量生産方式である。

ところが、所得水準は上がつた。何も安いところにだけ行くのが今の食生活ではない。そもそもつてきて余暇ができるてくる。何も3分間で食べて出てくることはない。そうなると吉野家さんは家族を連れて行くことはできない。女性のお客さんは、吉野家さんではゆっくり食べるわけにはいかないから行かない。そこで、女性の人が行かなければ、家族は集まらない。家族が集まらなければ、吉野家さんはだめになる。今やD.I.Y.の時代だから、インスタントでもつて牛丼ぐらいは自分で作れる時代である。吉野家さんにお客が集まらなくなるわけである。

つまり、農業時代に成功し、工業時代に成功した吉野家さんが、これから第三の波に乗つて発展していくためには、今のやり方を変えなければ発展をすることができないことになる。

(つづく)

わが街・いま・あした(’82中央区工業文化展)

会期—10月20日～23日四日間 午前十時～午后五時

会場—日本橋丸善ビル裏(高島屋デパート前)旧紅葉川中学校跡地

開催にあたつて
中央区工業団体連合会々長
東印工組京橋支部顧問

池宮 義久

「光陰矢の如し」とか「歳月は水の流れに似たり」という諺を想い出し、私が第二十代支部長を退いてから、早くも六ヵ年有余の年月が過ぎましたがその間支部員の皆様に心ならずも疎遠がちだったことを、紙面をかりて先ずお詫び申しあげます。

既にご高承のことと存じますが、今年の中央区工業団体連合会(工団連)の定時総会におきまして、役員任期満了に伴う改選の結果、白橋会長が勇退なされ、図らずも会長に推薦を頂きました。身に余る光栄とは存じ乍ら、素より浅学菲才その器でもなく、果してこの重責を全うし得ることが出来るや否や、内心まことに忸怩いたしましたが、満場一致のご推薦もだし難く就任いたした次第です。微力ながら、本区工業の伸展に懸命の努力をいたす所存ですので、何

卒支部員各位の旧に倍しての、ご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

さて、昭和三十七年に先輩諸氏のご尽力によつて、創立された当工団連も今年は二十周年の節目を迎へ漸く成人の域に達した訳であります。偶々中央区商店街連合会(区商連)がこれ又、創立三十周年となりますので、両団体合同で十月十四日中央会館ホールにおいて、記念式典を挙行することになつております。当日は例年実施している、永年企業経営者及び永年勤続優良従業員の表彰も併せ執り行うべく準備を進めております。

この二十周年記念事業の一端として、中央区工業文化展を

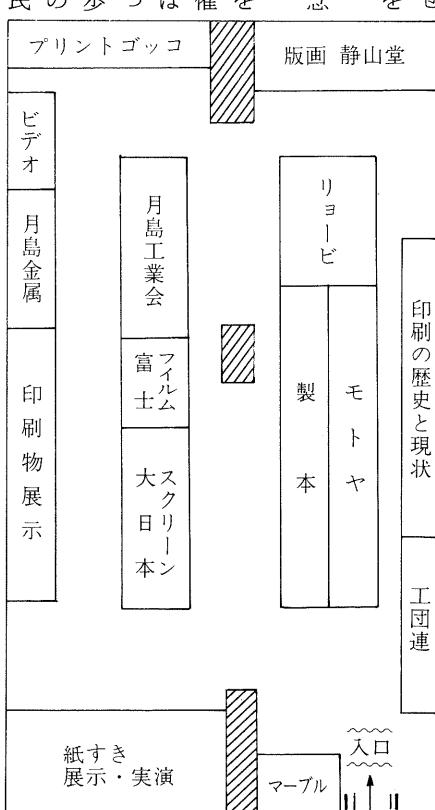
中央区と共に催で開催いたします。これは本区工業の活動について、その歴史的歩み・現状・未来への展望など、広く区民

は勿論のこと都民並に関係業界に紹介し、区内工業の振興発展に聊かでも寄与することが目的であり從つて、テーマを「わが街・いま・あした」とした所以も理解していただけると存じます。

展示内容は、地場産業の印刷、製本関連産業を重点として、総合・製版・印刷・製本・機械・金属関連・自動車関連産業・食品産業・諸産業とそれぞれコーナーを設け、一部実演を加えてご紹介いたします。

なお、区教育委員会、区内小学校校長会のご理解のもとに次代を担う小学校四、五年生徒を対象に見学して頂き、社会科教育の一助に資することを念願している次第です。

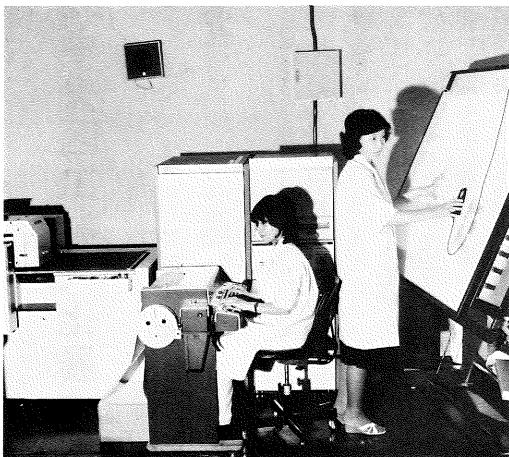
以上概略を申し述べましたが、皆様方の絶大なご支援をお願い申し上げると共に、会期には是非ご一覧頂いて、忌憚ないご意見などお聞かせ願えますなら、まことに幸甚に存じます。



会場案内図

オフ輪を増設された田無工場視察の前に京橋本社ビル内の製版設備も併せて見学させていただきました。12時30分、多数の社員の方々の出迎えを受けて1階受付よりエレベーターで6階まで直行する。作業室に入りまず目に付いたのが突き当たりにある「ペントックス製版工程設計システム」です。これは写植文字を貼り込む版下台紙や集版で使うマスク版、ケイ線版を自動的に作画し、カットします。手作業に比べて精度、スピードとも大巾にアップしますがさらに大きな利点は従来は版下が完全に出来上らないと集版作業が始まらなかつたのが、写植、カ

京橋本社・製版部



ペントックス製版工程設計システム

京橋支部の中でも特に平版印刷界において、60年の伝統を誇る小宮山印刷株式会社が、2台目のオフ輪設置を記念して8月20日に田無工場への視察会を開催されました。低成長時代を反映して、印刷業界も昨今は一段と厳しい環境の中にあり、更に出版界の不振が印刷需要の低迷に一層の輪をかけています。にも拘わらず、一貫して印刷関連設備の省力化とエレクトロニクス化を目指し積極的な設備投資を遂行してきた同社が、敢えて2台目のオフ輪を増設されたのを機に、得意先をはじめ印刷業者、関連業者に工場視察会の案内状を出されました。京橋支部の組合員も当時は多数の方が参加されました。『京橋の印刷』編集部より依頼され、不充分ながら見学記をつづってみました。

小宮山印刷(株)オフ輪増設記念視察会に参加して

湊地区 (株)大秀社 長島一磨

名刺 カート 封筒 カレンダー	業界のトップメーカーで 全国で一番よく使われている!
--------------------------	-------------------------------

TRADE MARK

ハート株式会社

東京東支店 135 東京都江東区冬木15番10号 電話(03) 641-1153番

東京西支店 166 東京都杉並区高円寺南2丁目37番4号 電話(03)316-2151代表 4番

東京南支店 140 東京都品川区東品川3丁目26番4号 電話(03)450-1911代表 4番

東京北支店 171 東京都豊島区要町3丁目14番5号 電話(03) 959-3131(代表)

すいせんのことば ハート㈱の営業さんは、なかなかの商売熱心です。特に若い沢野君は小まめに動き、品質も優れています。

湊地区 (株)三和印刷社 市川仁作

紙の心をお届けする

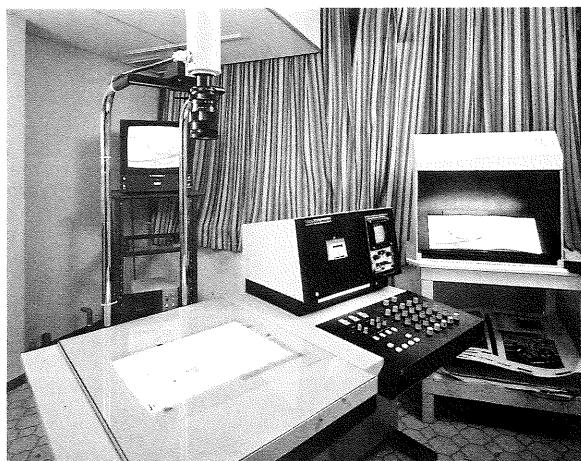
HAGA

HAGA PAPER CO., LTD.

株式会社芳賀洋紙店

本社 / 東京都中央区新川1-25-7
〒104 Tel. 03 (552) 9251(大代)
杉並・仙台・高崎・名古屋・大阪・福岡

すいせんのことば 常にユーザー側に立ってそのニーズに応える供給と開発を社是に「先義後利」の精神を、今後も堅持して下さい。新川地区 高千穂印刷(株) 小山英美



イメージコンダクター

ラー分解ともに併行して進められるため作業時間の短縮が可能になったことです。白衣を着た若い男性オペレーターが、馴れた手つきでレイアウトに関するデータを入力すれば、あとは自動的に線が画かれ、みるまに台紙がつくられます。同じ6階ではフィルムの反転処理作業を、明室、暗室、明るい黄色光の3つのシステムにより目的用途や品質特性に応じて使い分けが出来るよう、各種の自動現像機やプリンタが並んでいます。さらに部屋のコーナーに近いところにデュポン製のクロマリン校正機があり、校正刷をする時間の余裕がない時や、焼きでは見落し勝ちな色違いなどを発見するのに便利に使われています。

階段室を5階に降りると奥にカラースキャナーがあります。スキャナーは英国クロスフィールド社製マグナスキャン515を4年前に、西独ヘルツラント管上に色合成してみて、1日盛5%の調整でデータをつくり校正紙に刷る前にチェックすることができます。6階・5階を通じて思つたことは、製版設備のエレクトロニクス化を逸早くとり入れ、若い男女の社員が適切な上司の指導のもとに、標準化の徹底により短期間のうちに、一人前の仕事をテキパキとこなしていくということです。

田無工場

玄関で同社役員・社員の歓迎をうけ幅広いゆつたりとした階段を3階の室内体育館まで上がる。昭和49年に建設されたというこの室内体育館は、都心では狭い休憩室さえなかなかつくれない立場からみるとうらやましい限り。冷たい飲物で一息入れた後、見学部署が重複しないよう幾組かのグループに分かれる。



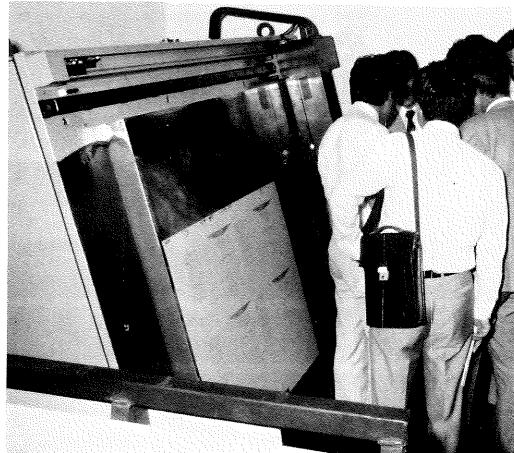
刷版無人化システム

体育館のある3階建の第1工場の2階が最初の見学場所である刷版課。ここには刷版無人化システムとデミアが設置してある。この刷版システムは、1面毎のポジフィルムをあらかじめ用意されたマイラーベース上にフォトセンサー検知で4~5秒で位置ぎめしセロテープで密着してやれば、後は順序よく積み上げられたポジフィルムが記憶された貼込寸法通りに1面ずつ全く無人で直焼行程が行われ自動現像される。スピードは大体4版の4面焼で40分程、終業時セットしておけば翌朝は印刷版が出来ているという一種のロボットともいえる。刷版の積載枚数は約20枚、ポジは約30枚セットでき省力化の一面がこの現場に端的にあらわされている。

刷版部

印刷部

刷版室の入口にあるデミアは如何にもコンパクトで、最初は見逃して後から戻ってみに行つた程、デミアは刷版の平面上の絵柄の面積率をスキャナした磁気カードを4色別につくる。これを印刷機のインターフェースに入れると壺のインキ量が各色毎に自動的に調整されるようになつているため前準備時間が大巾に短縮される。現在は磁気カードの利用は菊全4色機、ダイヤにしかできないが磁気カード以外にもデジタル出力ができるので、分割ブレードをもつたりモコン装置付のオフ輪とハイデル102に応用している。



デミア（網点面積率測定機）

PCI装置付ハイデル102型、厚物用1台を含む3台の小森製4色機と1台の2色機合せて6台の菊全機がズラッと並列して設置され、フルスピードで稼動している様は目に圧觀。各機のデリバリー部の見やすい位置には、それぞれの印刷機の24時間単位のスケジュール表が貼られている。現在手書きのスケジュール表もそのうちには本社のコンピュータ室よりアウトプットされる予定で目下準備中の由。

隣の部屋は工務部である。標準光源にDICサンライト「色彩」を使って最も自然光に近い状態で刷出し時、印刷途中の刷本検査をしている。現在は3千枚毎のサンプリングを2週間保存しており、事後トラブルがあつた場合その原因究明が速かに行なえるようになっている。熟練した機長の刷本と、新人がデミアを使って刷り出した刷本が並べてあつたが、デミア使用の方が心持ち赤が強い程度で殆んど差がつかない。刷出しの検査には常時3~4人がつめている。又検査時のメモには「裏ヌケ、裏付き、紙粉、ゴミ付き、汚れ、コスレ、油タレ、水タレ、調子、色濃度、見当、針アテ、ヘコ（ランのヘコミ）、欠ケ」と項目が入つていて受注番号とともに記入されるようになっている。

軒づきの第2工場に入ると様子はがらりと変る。高天井の広く明るい部屋には本年7月に導入したばかりの小森印刷機械製、PQC付Bタテ半截4C×4Cオフ輪システム35型機がB58ツ折りで毎分600枚の猛スピードで稼動中である。流石にこの部屋に入ると多数の見学者と

コーヒーとサンドウイッチ

サンル

新富印刷会館通り
電話 551-3396・553-4490



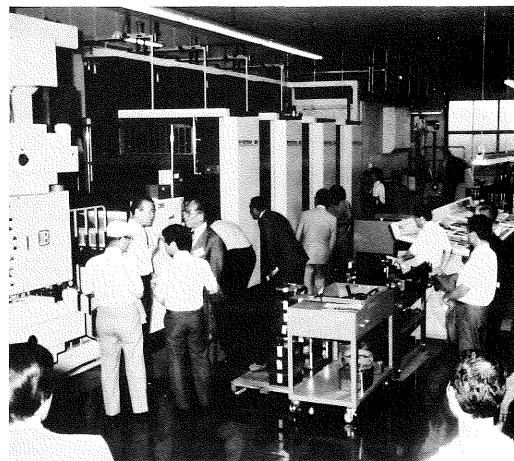
すいせんのことば 印刷会館通りの好位置にあり、品の良いおばあちゃん、評判の美人姉妹がやさしいスマイルで迎えてくれる落着いた家庭的な雰囲気。香り高いコーヒーはもちろん、一度食べたらやみつきになるピラフ・チキンライス・ドライカレー・チーズケーキもあります。是非おためしあれ。

新富地区 日本精版印刷株 中村憲吉

印刷機の熱気でクーラーも充分には効かない。設置後間もない最新鋭機であるだけに、とり組む従業員も真剣そのもので、汗だくの奮斗である。この部屋の入口から室内を眺めると、労働集約型産業から急速に印刷業が装置産業化していることが実感として分つてくる。

第2工場の中で隣は全部小森のA倍判多色機が4台並んでいる。一番左手の両面4C・1C同時印刷機は一寸ユニークな機械で、まず片面の1Cを特殊インキで印刷して紫外線照射により即乾させ、反対面の4C刷をそのままつづけられるので納期のない仕事には便利だ。他のA倍判機は、5C機、4C機、2C機でそれぞれ毎時7200枚、9000枚のスピードを持ち、2C機を除きフル稼動中であった。

最後に昭和55年7月に完成した鉄筋3階建の



小森オフ輪システム35型

第3工場に足を運ぶ。この1階では東芝機械製のBタテ半4C・4C機がB5判4ツ折2面出で稼動中。稼動状況を調べるオシログラフのような装置がついており、2年間使いなれだけに従業員の仕事振りも手馴れた感じである。1時間以上にわたって広い工場の中を一巡して外出すると、すでに夏の日ざしも弱まり、緑の木々の上を吹き抜けてくる風が心地よい。しかし田無工場を造った昭和39年当時は、おそらく周囲の殆んどが畠であったのが、今では工場の壁一つへだてて民家が軒をつらねており、工場前の道路も車の往来が激しく、時の流れの速さと工場立地の難しさを感じられる。

本社製版部から田無工場と約半日にわたり、駆け足で見学してきたが常々小宮山社長の話しあおられる経営姿勢が随所に見受けられました。時代の要請ともいえる「品質の均一化とより一層のレベルアップ」「多品種少量から少品種多量の印刷物全般を短期間に仕上げるための一貫化した最新鋭設備」それに対応した「若い人材の結集」など着々と積み上げられてきた成果が今、実を結びつつあるのではないかと思う。印刷業が多様化し、ソフト化する傾向はあるが、印刷の原点に立つて印刷プロパーのハード面を、コンピューター時代にあわせて多色印刷化の進展とともに徹底して追求してゆく小宮山印刷の今後の益々の発展を祈る次第です。又地元の京橋支部同業者との仕事の交流と密接な連携を保つことによって相互の領域を確認しながら利益の確保に努めてゆきたいものだと思います。

生産性の「拡大」に 「コニースーパーテン」がお応えします。

毎時1万枚の超高速菊全判オフセット印刷機 2・4・5色機



小森印刷機械株式会社

本社 東京都墨田区吾妻橋3丁目11番1号 〒130 公東京 (624)7161番(大代表)

すいせんのことば 小森印刷機械さんとは30数年のお付きをして居りますが故障が少なく使い易いので助かります。先日リストロン40シリーズを見学しましたが大変な努力と研究をされているので力強く感じました。次期変更の予定機もそれに的を絞って居ります。

湊地区 加賀美印刷株 加賀美 博

京青会便り

9月10日(金)・9月の京青会行事・有名講師による特別講演会が、印刷健保会館7階ホールで開催されました。当日は台風18号の影響の出始めた強い風雨にもかかわらず、会員の他、京橋支部の方々など60数名の出席を数えました。

講師はメインに声帯模写・声のスタイルブック、桜井長一郎氏をお招きして、上手な話し方、誰からも好かれる接客の態度について講演していただきました。氏は大正6年、本所の化粧品問屋の長男として生れ、軍隊生活、サラリーマン生活を経て、この世界に入りました。豊富な人生の経験に裏打ちされた巧みな芸芸は、ある時は世相社会をわかり易く伝えると共に、ちょ



桜井長一郎氏

歳の今日も現役でご活躍中であり、持参されたパネル写真を示しながら、明治、大正、昭和に亘る幅広い、芸術生活の歩みを話されました。講演の間々には、ボッカチオ、ディアボロの歌、私の太陽など、時代の曲を力強く歌唱され、その衰えを知らぬテナーの歌声は会場を魅了しました。

(鎮目記)



田谷力三氏

つぱり味のきいた風刺を織り交せて会場を沸かせました。上手な話し方・好かれる接客の態度等型苦しく考えずに、たえず聴く側の立場に立つ事、いいかえればお客様がこちら側を理解する為のほんの僅かなほどよい「間」をおいてあげる事が円満な会話や、関係を保つこつだそうです。

又、前半の1時間は、氏の友人であり知る人ぞ知る有名なオペラ俳優の田谷力三氏に友情出演していただきました。19世紀のお生まれで83

《輝き》と共に生れた、最高級オフセットインキ

TOYO KING Bright



色彩と印刷のあすを考える

東洋インキ

本社／東京都中央区京橋2-3-13 ☎ 03(272)5711

印刷が支える 組合給食
事業主と従業員の栄養源
健康を守る
給食センター

中央厚生事業協同組合(551)4909

理事長 清水栄之助

◎ご利用をお待ちして居ます

すいせんのことば 昨今はトータルスキャナーの開発・実用化を計るなど、我業界発展に尽くしてくれており、その務力に敬意を表します。

新川地区 (株)久栄社印刷所 田島一弥

すいせんのことば 栄養のバランスもよく、おいしさの中に「お袋の味」を加味した中央厚生の昼食はいつも満点の味です。

地区 聖文社印刷(株) 田島 弘

『国民金融公庫の年末融資』

年末資金の準備はおすみですか。国民金融公庫では、現在、年末融資の受付をおこなっています。年末は混雑が予想されますので、ご利用の方はお早目にご相談下さい。

尚、来年1月から利率が引き上げられる見込みです。

商品仕入資金

ボーナス資金

買掛・手形決済資金

ご利用いただける方…事業を営む方（ほとんどの業種の方にご利用いただけます。）

ご融資額……………1,800万円以内〔設備資金は、種類によって2,700万円まで〕

利 率……………年8.2%〔58年1月から年8.4%になる見込みです。〕

ご融資期間……………運転資金5年以内・設備資金7年以内〔設備の種類によっては、10年まで〕

国の進学ローン

もご利用下さい!!

身近な資金で明日への力

国民金融公庫

東京支店

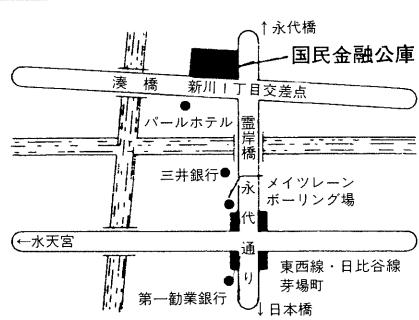
〒104

中央区新川1-17-28

☎ (553)3441

お取り扱い期間

57年11月～58年4月



築地地区



築地互友会旅行会

南房総だより

川崎港からフェリーに乗って木更津港へ、マザーパークから安房鴨川、そして勝浦・白子の旅は大変楽しいものであった。総勢20名という手頃な人数もあり、美人バスガイドのスマイルサービスという出発前からの雰囲気に皆一様の満足を感じてのスタートだった。

「南へ向かえば青の世界がある。そこは南房総」という本間幹事の嬉しい話に乗せられての年一回の旅行会。昨年は塩原温泉で山の中、今年は海岸とバランスのとれた計画に感謝しながら船上の人となる。生憎の曇空、今にもひと雨きそうな雲行きで残念ながら房総の山々、三浦半島の山々は見えず。週末には必ずといってよい程天候が崩れる今年の異常気象をうらむ他なし。木更津までの70分は皆思い思いに雑談を交はす。

木更津港を目前にしながら低い雨雲は小雨となつて降り始めた。目指すマザーパークへの道は遂に本降りである。紅葉にはまだ早いが雨の中のバス旅行もそれなりの味があるというべきだろう。道路事情も大変よく、時間は順調である。そしてバスは次第に山道へとかかる。約2時間ばかりで急に視野が開けた処が、マザーパークであつた。広大な山の斜面を利用した観光やレジャー用として発展したという。晴天でないのが

何とも残念な眺めだった。しかし土曜日のせいか、雨にもかかわらずかなりの人出で、さしもの広い食堂も入れ替わり立ち替わり来る人で満員である。だがよく見ると我々中高年(?)グループは極くわずかで、殆んどのグループは若者で占められていた。この牧場の目玉商品ともいうべきジンギスカン料理に舌鼓を打つ。

食後は小雨の中を三三五五展望台へと足を運ぶ。雨のため乗り物や余興は中止。空がやや明るくなったので眺望すると、トラ騒動で名を馳せた鹿野山カントリークラブ以外に近く見える。このまま晴れてくれればホテルまでの道程は最高なのだが、と皆一様に思いながら、斜面に見事な色どりを見せて咲いているサルビア畑や薬草園を左右にしながら駐車場へ向う。出發頃になつて雨足が強くなつたため、次の予定地「仁左衛門島」見学を中止してホテルへ直行。鴨川館は海岸と国道を来んだ松林の中にベージュ色の落ち着いた雰囲気を持つた6階建のホ



誕生寺にて

山桜製品



株式会社 山 桜

本社 東京都中央区築地3-2-9

電話 542-8511 (大代)

工場 東京都昭島市大神町1046番地

支店 神田・中野・五反田・浅草・板橋・亀有
墨田・蒲田・横浜・千葉・大阪

プロセスインキの最高峰

New Champion

Super Apex



大日本インキ化学

すいせんのことば 商品はグッドで値段はピタット。営業マンはスラット会社はハイルック。だから、使いたくなる山桜製品。

新富地区 神林印刷株 神林克明

すいせんのことば New Apex-Gは、使い易さ、鮮やかな色相、すばらしい光沢の三拍子揃ったインキです。

新川地区 伊坂美術印刷株 工場長 辻 景虎

テルであった。作業員の隣もよく行き届いており、温泉街のホテルとはいさか趣を異にしている。各部屋には「源氏物語絵巻」が床の間に一幅飾られている他、横山大観の絵が広間にいるなど絵の好きな人には格好のホテルだ。

夜になって例会に引き続き宴会が始まる。旅の疲れを治すにはこれが一番である。全員が必ずマイクを手にすることが条件となっていて、鴨川のきれいどころが姿を見せたことでムードはグッと盛り上がる。アルコールの量がすすむにつれてなごやかさは一段と増す。こういう席で和洋を問はず歌うのが上手な人は、きれいどころにもて方が違う。向うから寄つて来るのは、芸のうまいことは得だなどくづく思う。昔は散々鶯を鳴かしたばかりか、今夜も鳴かそうとするのか、鳴きたくて寄るのか、その辺はよくわからぬが、うらやましい限りだ。

気持ち良いムードと情が深まらないうちに、お開きとなつて床に入る。海は凧いでいるが潮騒の音がかすかにねむりを誘う。

翌朝早く眼が覚め、自慢の桧風呂に入る。思いいに昨夜の話に花を咲かせ、朝食をとりホテルを出発した。昨日の雨がウソのようにあがり快適なバス旅行となつた。まず誕生寺へ、記念写真をとり、鰐の浦から白子へ。白子では有名な砂風呂にはいる。三十分ばかり砂中の人となつたが皆一様に顔だけ出した姿眺めると異様な感じだ。昼食後帰路に着いたが、また来年どんな旅行ができるか今から楽しみである。

築地地区

互友会最長老 加藤秀さん

(東京開拓社)



二日の定例会で喜寿の
お祝として記念品を贈呈

された加藤秀さんは、いつお会いしても健康そのもののお顔で笑顔を絶やさない。我々若い者にとっては一つのお手本的存在である。

若い時から医者にかかることがなく、医者不用の毎日という。それでいて健康法はと聞いて見ると特別なものはなく強いてあげれば「よく遊び、よく寝る、足が弱わらないよう毎朝散歩する」こと位で「日々之好日」とは誠にうらやましい限りだ。

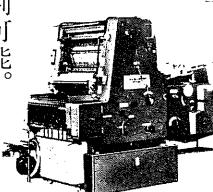
出身地は茨城県。明治三七年一月二八日生れの七八才。他人のめしを喰うために当時南伝馬町にあった「松永和紙問屋」に一〇年間奉公。当時木挽町(現在の日産本社附近一帯)にあつた東京開拓社の先代社長に見込まれて養子になりました。昭和の初めに二代目社長に就任。この道五〇余年という訳。二世の多くなつた互友会員にとってはこわい親父様的存在である。

これからは互友会員も高令者が多くなるだろうが、加藤さんを目指にかくありたいと思う次第である。しかし加藤さんは、喜寿の祝の記念品プレゼントについては「年の区切りをつけられたようで一寸淋しい気持ちだ」と照れておられたが互友会としては益々健康で末永く後身の指導をお願いしたい気持ちで一杯である。

ハイデル情報

ハイデル単色Mオフセット機
菊半裁判 四八〇×六五〇%

最高速度八千
每時。ナン
パリング、
刷り込み、
ミシン目
入れ、二分割可能。



ポーラー情報

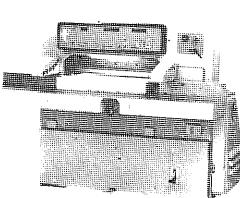
ポーラー九二EMC断裁機。

最大断裁幅九二cm

マイクロコ
ンピュータ

搭載の新高
速断裁機。

積紙高士cm
重量六〇kg



印刷機械貿易株式会社

香里本社 大阪府寝屋川市豊里町一四四
東京事業部 電話〇七二〇三二一〇四四一
東京都品川区南大井三丁目二一四
電話〇三一七六三三四一四一

すいせんのことば 機械の材質がよいせいか故障がないので予定通り作業できて助かります。それにシリンダーが大きいので刷上りのよいのにも満足しています。約束した時間には必ず来てくれるのも、サービスが行き届いているからでしょう。

入舟地区 永井印刷工業(株) 小倉利明

新川地区

ドルツバ報告会

七月二十九日、大竹地区長司会のもとに、各種ツアードルツバ展へ参加した新川地区五氏の方々の見聞報告会を行いました。その中からひとことずつ掲載を致します。(文責編集部)

★中村脩造氏 株共盛堂社長

先陣を受賜りましてお話し致します。私は今回初めて行きました。六月十一日出発、米国ニューヨークに行き、それから欧州に入ったのですが、まず驚いたのは、米国の広大な森林和平野で、それから歴史のある古い高層ビルの乱立しているニューヨークを見て、よくまあ、こんな国と戦争をしたものだ、勝てるわけはない」と非常に考えました。

ドルツバは、晴海の約十倍の広さがあるわけですが、私は一日で全部を回り大変疲れました。機械の最近の傾向は、日本で開かれる展示会と大して変わらないようでした。特に私が良いと思ったのは、ロボットが紙を機械に積むものが一台出ていて、これは日本にも入ってくるのではないかと思いました。又、オフセットに関しては計数管理が機械にすべて組み込まれている、つまり、コンピュータ組込の機械が大半のよう

でした。

それから私はこのたび十八名のツアード行つたのですが、カメラを少々やつておりましたので記録をとつてもらえないかといわれまして、二台のカメラをさげて参りました。それで、人物や建物を手あたりしだいとっているうちに、とにかくフランス人の彫りの深い顔、きれいな美しいということに驚きました。日本に帰ってくるとどうもやぼったく感じますね。

★小池太一郎氏 三好印刷株専務

私は日通航空のツアード行きました。アンカレッジを経由してブラックウッドからデュッセルドルツバ、そしてドルツバ会場へと向いました。三日間会場見学に費しましたが一番最初に困ったのは言葉の障害です。言葉が通じないので、頼りにするのは日本の出展コーナーとその他日本商社のいる所を選んで見学した次第です。

私はドイツとフランスのパリだけにしか行きませんでしたが、ドイツはデュッセルドルフと宿舎のケルンという町を見たのですが特に感じたことは町並に緑が多いこと、ドイツの車はワーゲンとベンツが多く、またバスも路面電車も二両連結で走り、合理化という点で改札が全然ないということで、先進国の合理化政策といふべきでした。

フランスでは、ルーブル美術館前で入場券をもらつたのですが、二センチと三センチ位の小さなもので、印刷も非常に汚いものでした。又物を買ってもビニール袋の中にポンポン放りこむだけなのに、値段だけは高く、物価は日本と大差がないのではないかと思いました。

パリの方は世界の観光都市というような風景はたくさんありますが、反面ちょっと裏道に入ると日本の車よりずっと汚い小型の自動車がごろごろしていますし、まして夜になると、物騒

な街角が沢山あってストリートガール等がたむろしているという具合です。ともかくも幸いに天気にも恵まれ無事に帰つてくることができました。

★中庭利男氏 中庭印刷株社長

私は日本橋・京橋支部合同ツアード三十一名の人数で行つきました。英国でまずロンドン印刷大学に行き、内部を見せて頂きました。黒人を含めて世界各国の人、40才から50才位の人いろいろな人がいて大学という感じがしました。設備的にも古いものが多くて一体何を研究しているのだろうと思いましたが、何でも基礎を研究しているのだとかいうことで、活字は欧文組版をやっていました。それからondon郊外の印刷会社ウエスタラム・プレス社を見学してきましたが、印刷機械は菊全四色機が二台、二色機が一台、ネビオロの一色機が一台という設備で百五十人位の人間がいるのがびっくりしました。

フランスでは、ルーブル美術館前で入場券をもらつたのですが、二センチと三センチ位の小さなもので、印刷も非常に汚いものでした。又物を買ってもビニール袋の中にポンポン放りこむだけなのに、値段だけは高く、物価は日本と大差がないのではないかと思いました。

★目崎正勝氏 目崎印刷株社長

私は十年前にもドルツバへ行きましたが、その時はいろいろと勉強になりましたし、工場見

(17) 昭和57年10月15日

京橋の印刷

学も方々致しました。

ドルッパ展と関係ないのですが、先程ルーブル美術館の話が出ましたが全部見ようと思つたら三日あつても見られるものではありません。

おかしなもので、我々は上野にすら足を運ばないのに、ロンドンでは帝立博物館、台北では故宮博物館等と海外に行く時はたいがいこの類のものを見てくるのですね。そこで、私達印刷同友会では上野に行つて先生方にいろいろ説明を受けましたが、やはり向うの先進の方々の環境や教育等見做すべき所はありますね。それにセанс!!でも日本人には日本人のよさがあるのではないでしょうか。ただ百聞は一見に如かず。だから私の所では社員にも毎年のように行かせます。行かせて勉強して来いとは言わずに、向うで飯を喰つて来いと言いますが、勉強して来いといつても短時間ではなかなかできるものではありません。行つてからその人間が期待されるのではなく、ただ遊びに行けば、又そこに日本を見つめる。それで良いのではないでしょうか。

さきに目崎さんがお話ししましたツアード、私も行つたのですが、私は今度初めてヨーロッパに行つきました。中でも一番良かったのはエーゲ海の四泊五日のコースで妻も水着を持参して写真をとつたりで喜んでいました。

ヨーロッパでは水が飲めないのでビールとワインが非常においしかったです。

★小森幸太郎氏 明祥印刷株

皆さん有難うございました。只今お話し下さいましたが皆さんは印刷の技術の方は、あまり熱心に研究さんてこなかつたようですが、(笑い)私も今迄ヨーロッパに6回行つてまして、前回のドルッパにも行きましたし、英國バーミンガムのアイテックも行きましたが、歐州の印刷はやはり印刷よりも製版、フィルム関係に勉強するものがあるようです。印刷技術そのものは大して変りないですし、ドルッパに出品されたものが翌年のジャガットに出てくるという事で、それ程期待しているわけでもないのです。これをひとつ入れようかと思うほど技術的にすごい物というのも見当りませんでした。

ただ私の感想では、若い方はこれから機会があつたら是非見に行って頂きたいと思います。それもツアードではなくプライベートで行つた方がよいのではないかでしょうか。みなさん言葉がわからないと言いますが、パワーポイントとお金さえあれば恐い事はないですから、それ程心配することはないと思います。先程も話がありましたが、自分の国を離れて日本を見直すという事がこれから一番大事な事ではないかと外国へ行く度に感じます。

それから私も絵ハガキを何枚も買つてきましたが、日本のようにはきれいな印刷ではなく、お粗末なものでした。我々の印刷の方がよっぽど美しいと思いました。とにかくビールのおいしかったことが印象に残りました。

★大竹次郎氏 株式会社大竹印刷所社長

トウのビジネス封筒
名刺・カード・はがき

- 営業品目
- 事務用と洋封筒
 - 名刺用紙
 - 私製はがき
 - 招待状カード
 - マド付封筒
 - R O M A D付封筒
 - D M用封筒

株式会社 ムトウユニパック

本社 東京都江東区永代1-2-1 電話(042)114-1141 代表
配送センター 東京都江東区永代1-1-7 電話(043)323-7185 代表
支店 埼玉県72714141 本郷643-7461 城西994-5151 浅草643-7851
新木場下都賀郡野木町友浦 電話02805-512100 代表

業界の繁栄とともに歩む

- 東印工組幹旋融資取扱
- 東印工組小口融資取扱
- 全印健保指定金融機関
- 印刷厚生年金基金払込取扱

文化産業信用組合
京橋支店

〒104 東京都中央区八丁堀4-13-1 ☎551-9625(代)

すいせんのことば 組合関係一切をお願いしています。
地域社会に密着した金融機関として大いに利用させてもらいうつもりです。新富地区 日本精版印刷(株) 中村憲吉

すいせんのことば 東印工組京橋支店ユーザーのニーズに即応できる堅実なメーカーだと思い推薦します。

八丁堀地区 東京真宏印刷(株) 久保田幸一郎

随筆

三越のパイプオルガン(2)

この記事の掲載中にデパートの雄三越が、ペルシャ秘宝展をきっかけとしていろいろと巷間に話題を呈しているが、ともに勇者としての名譽をそこなうものばかりで残念に思はれる。事の内容は調査中のことなので何とも言えないが、社長その人が問題を提出しているところが人々をおどろかせている。

さて、話を元にもどせば昭和の初期、さる重役がヨーロッパのマーケットティングリサーチをしようということで海外に出張した。その途次、米国にも立ち寄り、あるデパートに入ったがこの人は、はいったとたんに驚くことに出会ったという。店内の一隅から音楽が流れしており、店に入つてくる人々に快い安心感と共鳴とを与えていた。店内の音楽は、はいっては懇切ないいろいろの資料のご提供を仰ぎ、指針を与えて下さったのも松沢宏先生のこと記さねばならない。実はこの記事の取材にあたつては懇切ないいろいろの資料の提供を仰ぎ、指針を与えて下さったのも松沢先生である。松沢先生は昭和26年ごろから演奏を続けられ、今日にいたつておられる。このパイプオルガンをわが三越にもぜひ入れたいと思い、昭和5年ウイリツ社製のオルガンを購入し、さっそく7階のギャラリ室に入れ、昭和10年に現在の中央ホールにこれを移した。

当時はこの大きな楽器を導入しても専門の奏者がいなかつたので、音楽学校の先生とか教会の牧師さんなどがいろいろな曲を演奏していた。昭和15～16年ころまではこのような演奏が続けられたが、戦争が急速に激しくなるにつれ音楽どころではなくなったため、この時期をもって

新富地区 大東印刷工芸(株) 岡野 滉雄

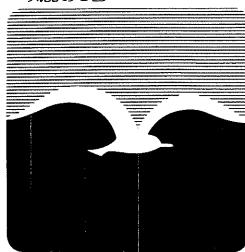
演奏は中止されてしまい、ふたたび三越のパイプオルガンが復活をみるのは、戦後の昭和22年ころである。復活した直後から前回にも記したように小暮正男先生や平岡養一先生の奏する名演奏が始まつたわけで、そのころの両先生の音樂を私は耳にしたということになる。両先生は共に他界され今となつては、その名演奏を再びお聴きすることができないのは大変残念である。

さて、この三越のパイプオルガンの取材については、現在同店の主席演奏家であられる松沢宏先生のことを記さねばならない。実はこの記事の取材にあたつては懇切ないいろいろの資料のご提供を仰ぎ、指針を与えて下さったのも松沢先生である。松沢先生は昭和26年ごろから演奏を続けられ、今日にいたつておられる。このパイプオルガンをわが三越にもぜひ入れたいと思い、昭和5年ウイリツ社製のオルガンを購入し、さっそく7階のギャラリ室に入れ、昭和10年に現在の中央ホールにこれを移した。

当時はこの大きな楽器を導入しても専門の奏者がいなかつたので、音楽学校の先生とか教会の牧師さんなどがいろいろな曲を演奏していた。昭和15～16年ころまではこのような演奏が続けられたが、戦争が急速に激しくなるにつれ音楽どころではなくなったため、この時期をもって

爽やかにあざやかに

気品ある白……



CCP ニュー
ホワイト

十條製紙

本社 東京都千代田区有楽町1-12-1(新有楽町ビル)
TEL (03)211-7311

和・欧文 活字

材料／テープ・メタルベース 他
インキ／阪田 大日本 東京 東洋 各

和・欧文 各パンフレットあります



株式会社 京橋岩田母型

551 - 1380 - 2830 - (店頭)2827

すいせんのことば 十條製紙の製品は安定性・作業適性など優れており安心して愛用している。

新川地区 三好印刷株 三好 徹

すいせんのことば 平版部門諸材料の取扱いも一層強化され、又新製品開発は京橋岩田母型の看板です。御利用をおすすめします。 入船地区 光信印刷株 武村健司

尾島地区長は、地区幹事を四年間続けられ、今度京橋地区長を引き受けられました。今年の四月までの三年間は、京橋支部印刷人青年会の会長として、京青会活動に参加。その原動力として、統率力を発揮され、手腕は高く評価されています。また、東印工組事務用委員会の

長崎水害義捐金

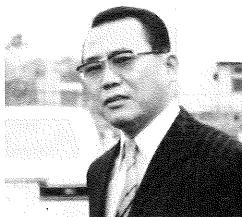
「協力有難うございました」

先日、各地区長さんを通じてお願い申し上げました、水害で甚大な被害を受けた長崎県工組組合員の方々への義捐金の拠出については、京橋支部九地区の組合員の皆様の暖かい御支援で合計72万7千円の多額にのぼりました。

東印工組21支部の合計額の約5分の1を占める額となりまして、これもひとえに支部組合員の方々の暖かいお気持のあらわれと心から感謝申し上げる次第です。

支部長 呂玉 正己

支部の動き



京橋
地区長 尾島 賢一郎さん

新地区長の横顔

委員も担当し、先代なき現在、三徳印刷㈱の大黒柱として活躍しています。

生年昭和十二年三月。中央区京橋出身。趣味は読書。早稲田大学在学中は、米国式蹴球の選手をつとめたスポーツマン。家へ帰れば二人の男の子と女の子一人の優しいパパです。アルコールが入ってごきげんになると「月の砂漠」の唄がとび出します。
世代交替ですっかり若返った京橋支部の中には、ニユーリーダーとして将来の業界発展のため、今後ともますます行動を拡げて活動くださることを期待します。

- 8月2日、中央区工業文化展の印刷・製本関連実行委員会開催、土井、室田両副支部長が出席。
- 8月3日、支部長会、於築地治作、土井副支部長出席。
- (一)、8月11日、部長会、地区長会、於支部会議室、東京都印刷産業政治連盟への参加について、東印工組も参加の方針である。
- (一)、三六協定改正に対する工業会の動き。
- (一)、長崎水害義捐金のお願いについて。
- (一)、中央工業文化展の開催について、資料展示品等の協力お願い。
- (一)、支部新年会二月五日、箱根湯本ホテル



割烹 ひさまつ

鍋料理
お刺身
お煮物
焼物
酢の物

御宴会料理
お一人様 ¥3,500より
小人数から20人位まで
受け承っております。

新富 1-10-11

TEL (551) 2985 (京橋税務所うら)

すいせんのことば 印刷会館のすぐ近くで、脱サラのマスターがいる。まだ年若いが、気配りが気持ち良いお店。所望すれば、加山雄三によく似た声で、ギター片手に歌っててくれるが、一番良いのはギターで我々オンチに上手に伴奏をしてくれるとこ。是非一度のぞいてみてはいかが?

湊地区 (株)大成美術印刷所 新保義人

8月18日、中央区文化展実行委員会が会場を見

分し展示内容の打合せを現地で行う。

8月27日、新宿支部印刷展、於小田急百貨店。

児玉支部長出席して見学する。

9月1日、中央区文化展実行委員会打合せ会、於支部会議室、池宮工団連会長他実行委員

が出席し展示内容等について検討する。

9月2日、本部敬老の集い、於明治神宮。児玉

支部長出席、京橋支部より77才以上の該當者37名中16名が出席し明治神宮本殿を参拝

後、参集殿にて祝賀会を行う。

9月4日、本部永年勤続従業員表彰式、於帝国ホテル。20年、30年、40年、50年の各勤続

表彰を行う。児玉支部長出席し、厚生副委員長として閉会の辞を述べる。

9月7日、本部支部長会、児玉支部長出席。

9月9日、部長会、地区長会、於支部会議室。

(一) 58年度構造改善計画調査票について、提出期限10月30日迄に完全回収する。

(二) 東京都印刷産業政治連盟について、9月14日設立準備会を行う。

(一) 臨時総代会開催結果について

(二) 芝支部、麻布赤坂支部を港支部とす。

(三) 技術協会の建築資金募金について。

(四) 東印工組からも3百万円を據出。

(五) 長崎水害義捐金応募状況について。

(六) 中央区工業文化展のぼり、1本2万円、顧問・相談役・参与及び執行部で

京橋支部割当数30本を消化したい。

有機溶剤・残業規制の講習会開催、

9月28日労働基準監督署説明会を行つ。
9月14日、28日、工業文化展実行正副会長会開催、於中央区役所。児玉支部長も出席。

9月28日、有機溶剤・残業規制講習会開催、於印刷会館7階、日本橋支部約30名、京橋支

部70名出席して受講、質疑応答を行う。

支部組合員の異動

新加入組合員(57・9月)

(有)大和總会印刷、鷹島義司殿(港地区)、湊2-12-8

おくやみ申し上げます

8月25日、銀座地区、松栄印刷工業株社長御母堂、松木セキ様が御逝去されました。行年74才。

9月7日、銀座地区、(有)平野印刷所社長御母堂、平野ツ子様が御逝去されました。行年73才。

9月27日、入船地区、尾賀印刷株社長尾賀義彦殿が御逝去されました。行年81才。

告知板

▼「東京の印刷」(79-80年版)バイインダーが20枚位残っています。書類綴じ用に入用な方は

は支部事務局へお申出下さい。

(一) 「東京商工会議所中央支部(印刷会館五階)には「小規模企業ニュース」の小冊子がおいて

あります。毎月1日発行でいろいろと役立つ内容がのっています。無料ですのでせいぜい

お持ち帰り下さい。

○抜群の企画力をお持ちの新保さんに引っぱられながら、幾分なりともお手伝いして、第一号まで発行。どうやら軌道に乗ってきた様子、まさにご同慶の至りです。反響もまことに、いさか気を良くしておりますが、実は新保さんの会社の吉田嬢が編集・割付け・味つけなど紙面づくりの実務に携わっており、評判良かりとすれば、彼女の手腕に負うところ、大

(N)

編集後記

○日本のファンダメンタルズの強さからいってもこんなはずはない、と経済評論家諸氏が言っているうちに、円は下げるすると27円まで下げる、税収不足6兆円超え、アメリカの失業率2ヶタ……暗いニュースの多い昨今です。

○前号より連載している慶應の加藤寛先生の講演は丁度一年前のものなので、とてもよいお話をですが内容が時代は流れになつていか心配します。しかし読み返してみて、なるほど目先きのことではなく、その根底にある時代の趨勢といふものをはつきりと捕え、わかりやすく教えています。しかし読み返してみて、なるほど目先

しました。もう1~2回連載を続けます。

○秋から冬にかけて、組合活動のほうも多事多難です。業態調査の提出も含め何かとお願いすることも多くなると思いますが、いろいろご協力お願いいたします。もちろん「京橋の印刷」の寄稿も含めて……。

○抜群の企画力をお持ちの新保さんに引っぱられながら、幾分なりともお手伝いして、第一号まで発行。どうやら軌道に乗ってきた様子、まさにご同慶の至りです。反響もまことに、いさか気を良くしておりますが、実は新保さんの会社の吉田嬢が編集・割付け・味つけなど紙面づくりの実務に携わっており、評判良かりとすれば、彼女の手腕に負うところ、大

であることをお披露しておきます。